

北海道支部 2016 年度支部総会および特別講演会の報告

日時 2017年3月20日(月, 祝) 13:40~17:00

会場 北海道科学大学 G305 教室, 他(北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1)

恒例の北海道支部総会が開催されました。本年度は、支部設立50周年を迎えたことから、記念誌の企画、編纂、発行に加えて、新機軸を含めた支部講演会や幾つかの記念行事を行いました。また、苫小牧工業高等専門学校の野口勉先生に貢献賞が授与されました。

支部総会に引き続き、17時まで、風間支部長の司会により、2件の特別講演会を開催致しました。最初は、釧路工業高等専門学校 関根 孝次 先生に「機械系工学教育・研究に関する一考察」と題して講演を頂きました。まず、学生気質の変化や工学系教育環境の現状に触れられ、東日本大震災の体験ならびに教育研究を通じた復興支援活動や米国アリゾナ大学における短期研修に関するお話を、豊富な写真とともに紹介され、今後の工学教育に対する抱負や展望をお話下さいました。

最後に、本年度の事業を総括する形で、副支部長でもおられる、北見工業大学工学部 菅原 幸夫 先生より、「大画面VR装置での吹雪の視覚的再現」と題して講演を頂きました。VR技術を用いた、吹雪の視覚的再現の社会的な意義ならびに工学的な重要性を述べられ、更に手法や実際までを取り混ぜて講じられました。週末に予定されている、VR装置の見学会も念頭に、数々の動画やアニメーションなどを駆使して、特にソフトに重点を置いて、長年に亘る膨大な研究成果を端的かつ分かり易く説明頂きました。

記：風間俊治



野口先生の貢献賞授与



関根先生の特別講演



菅原先生の特別講演